

自民党会派、代表質問報告①

川崎市議会議員 末永直

私は川崎市議会自民党

会派の代表質問の質問者として、史上初の米朝会

談の翌6月13日、非核化や拉致問題解決への決意を今一度固めつつ諸議案

等市政一般について質問した。概要を報告したい。

①災害救助法改正 先般の災害救助法改正により、応急仮設住宅等の整備をはじめとする救

助事務の権限が県から政

令市へ移譲できるように

なり、「市民に寄り添った

迅速かつ円滑な救助が可

能」に。災害救助基金の積立必要額は約10億円、との市長答弁あり。

②待機児童対策 獲得したチャレンジポイ

未永直 プロフィール

- 国立佐賀大学大学院 教育学研究科卒業
- 参議院議員元秘書
- 昭和58年5月27日 35歳
- 公務活動事務所
- 〒211-0034 中原区井田中町42-10 問合せ先 044-789-5823

③健康遊具の設置 地域住民の要望を踏まえながら、対応を図る。

④高齢者の健康づくり 本年6月から、特定健

診、各種がん検診等の受

トへの参加などにより、

獲得したチャレンジポイ

トを受け入れられるよ

う、広報施設のPRや受け入れ態勢を整えた。

⑤小杉小学校の教育理念 夢や希望を語り合い、ヤレンジ」を開始した。

⑥入江崎水処理センター 上げに伴う影響額等

来年度から本格的に見

成35年度の本市の増収影

平年度ベースとなる平

は平成8年度約37億本か

ら、平成28年度約10億本

と、50・4%減。

(次号につづく)

待機児童の解消に向け、新たな受け入れ枠として約8

700人分の受け入れ枠の拡

大を位置付けた。駅周辺等の大規模建築物建設時

に、園庭を確保した優良

な保育所の併設等を条件

とした。容積率をさらに緩和する制度を今年4月から実施した。

⑦元号の改元に向けた情報システムの対応

⑧川崎市職員退職手当支給条例等の改正

平成30年度の定年退職予定者は402人、削減額は約3億3000万円と試算。低い支給率の駆け込み退職は想定しない。

⑨クレジットカード納税

夢や希望を語り合い、

毎日の生活を豊かに生きていただきたいとの願いを教育理念とした。

⑩市たばこ税の税率引き上げに伴う影響額等

大阪市の納付可能額が30万円に対し、本市は10

0万円未満と高額。スマ

ホやタブレット以外にもパソコンでも利用できる。

⑪市たばこ税の税率引き

上げに伴う影響額等

改修等の対応を進めており、約2億円を見込む。